

学び続ける教員のための キャリアデザインノート (養護教諭)



© 岡山県「ももっち・うらっちと仲間たち」

岡山県総合教育センター

学び続ける教員のためのキャリアデザインノート 目次

- はじめに：キャリアデザインノートとは
キャリアデザインノートの具体的な活用方法 ----- P.1～2
- 学び続ける教員への支援：教員等のキャリアステージごとに求める資質能力と
研修計画 ----- P.3
- キャリアデザイン（例）：養護教諭編 ----- P.4
- 自己成長のマネジメント：自分の歩んできたキャリアの振り返り ----- P.5～10
- 自己成長のマネジメント：自己のキャリアデザインを描く ----- P.11
- 自己成長のマネジメント：初任期教員（3年間）の自己成長記録 ----- P.12
- 自己成長のマネジメント：自己評価票
（セルフチェックシート・自己マネジメントシート） ----- P.13～26
- 各種記入方法 ----- P.27～30
- 参考：教職員としての人生設計・キャリアデザイン（例）・管理職に必要な力 ----- P.31～36





あなたは今、どんな「夢（目指す教員像）」をもっていますか
その実現に向けて、どんな取組をしていますか



人は、生涯を通じて社会的役割を果たし、自らを形成しながら成長し続けるといわれています。その成長には段階があり、職業人（組織人）の場合、それぞれの段階で職業人としてキャリアを積んでいく上での克服すべき課題があります。この課題を克服することによって次の段階へ移行していき、充実した職業人生を送ることができるかとされています。課題を克服し成長を続けるためには、自律的にキャリア形成をすること、すなわち、現在の自分を出発点とし、目標を設定しながらその実現に向けて将来を設計することが重要です（自己成長のマネジメント）。

このキャリアデザインノートは、教職人生全体を通じた目指す教員像やそれに近づく過程をキャリアデザインとして描き、キャリアステージごとに求める資質能力に対して、今の自分の姿を知り、目指す教員像に近づくための計画や実践の振り返り等をするためのポートフォリオです。

このノートを活用することにより、自分の「夢（目指す教員像）」の実現を図ってください。

このキャリアデザインノートは「岡山県公立学校教員等人材育成基本方針」及び「岡山県教員等育成指標及び研修計画」に基づいています。

【手順1】 岡山県の教員として求められている資質能力や、様々なキャリアを知る

- (1) 教員としてどのような資質能力が求められているかを知る P.3
- (2) 教員としてどのようなキャリアがあるのかを知る P.31
- (3) 教員としてのキャリアの例を見る P.4

【手順2】 今の自分の姿を知る（これまでの成果の確認、現状分析）

- (1) 自分の歩みを振り返りキャリアデザインに生かす P.5~10
- (2) 初任期教員（3年間）としての成長を確認する P.12
- (3) 今の自分の姿を知る P.13、P.15、P.17、P.19、P.21、P.23、P.25

【手順3】 自分の「夢（目指す教員像）」と、その実現に向けた方向性を描く

キャリアデザインを描き、継続的に資質能力を向上させる P.11

【手順4】 「夢（目指す教員像）」に迫るための具体的な取組を考える

目指す教員像に迫るための具体的な取組を考える P.14、P.16、P.18、P.20、P.22、P.24、P.26

【手順5】 取組を振り返り自己評価する

自己評価を行い、自己の取組をチェックする P.13、P.15、P.17、P.19、P.21、P.23、P.25

【手順6】 成果と課題を確認するとともに、次への具体的な取組を考える

取組に対する成果と課題を確認し、新たな取組を考える P.14、P.16、P.18、P.20、P.22、P.24、P.26

学び続ける教員への支援

教員等のキャリアステージごとに求める資質能力と研修計画

教職志望の中学生・高校生・大学生

- 実践的指導力の基礎となる知識等
- 自らの教員としての適性を考えるとともに使命感を高める

養成段階

大学生

- 岡山県・岡山市教員等育成協議会の開催
- 県内教員養成系大学における養成カリキュラムの改善
- 「教師への道」インターンシップ事業（インターンシップの単位認定の促進等）

採用前の自己研鑽

- フォーラム等への参加
- 動画視聴による学び
- ボランティアや読書等の自主活動 等

資質能力

初任期教員

新規採用時

- 保健管理・健康相談を行う力
- 生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力
- コミュニケーション力
- 保健教育等を行う力
- 教育課題を解決しようとする力
- 教職への思い
- 社会人としての自覚
- 向上心

- 児童生徒及び学校の実態把握をもとに保健管理や保健教育を行う力
- 生徒指導・教育相談の基礎的スキルを身に付け、保健室経営等に生かす力
- 今日的な教育課題に対応するための学び続ける力
- 管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力
- 家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、連携する力

中堅教員（前半）

- 健康課題に応じた保健教育や健康相談等を主体的に展開できる力
- 問題行動等の未然防止のために、人間関係づくり等を積極的に進める力
- 今日的な教育課題への対応を進める力
- 同僚性の向上に取り組んだり、初任期教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力
- 家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関と連携し、課題を解決する力

中堅教員（後半）

- 創意工夫のある質の高い実践を行い、改善に取り組む力
- 高い専門性等を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力
- 今日的な教育課題への対応を組織的に進める力
- OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力
- 家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力

ミドルリーダー

- 危機管理上必要な提案を行い、組織全体の危機管理能力を向上させる力
- 校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力
- 今日的な教育課題への対応を組織的に進める力
- 学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整等を行う力
- 社会に開かれた教育課程の実現に貢献する力

ベテラン教員

- 魅力ある実践をし、地域及び組織全体の実践力向上に貢献する力
- 卓越した専門的知識等を発揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力
- 今日的な教育課題への組織的な対応を指導する力
- OJTにより技能等を伝承するとともに、豊かな経験に基づいて企画・調整する力
- 家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力

副校長・教頭

- 組織的・機動的・効率的な学校経営に関する調整力や校長の補佐と進言力
- 適正な能力評価と人材育成に関する校長の補佐と進言力
- 連携・発信に関する校長の補佐と進言力

校長

- 組織的・機動的・効率的な学校経営に関する強いリーダーシップ
- 適正な能力評価と人材育成に関する指導力
- 社会に開かれた教育課程の実現のための連携・発信力

研修計画

初任期教員

- 新規採用者研修、3年目研修
- 《研修の重点》
- ・初任期教員と先輩教員が共に育つ研修
- ・異業種からの学び
- ・「岡山型学習指導のスタンダード」の活用徹底
- ・生徒指導・教育相談の基本的スキル
- ・障害についての基礎的理解
- ・ICTを活用した授業づくり（GIGAスクール構想の実現）
- ・PBLの理解と実践
- ・喫緊の課題 等

中堅教員（前半）

- 中堅教諭等資質向上研修
- 《研修の重点》
- ・初任期教員と先輩教員が共に育つ研修
- ・校種の異なる学校や企業との連携
- ・新しい学びを推進するための指導力の向上
- ・生徒指導・教育相談のスキルアップ
- ・特別な教育的ニーズに対応した授業づくり
- ・ICTを効果的に活用した授業づくり（GIGAスクール構想の実現）
- ・PBLの理解と実践
- ・喫緊の課題 等

中堅教員（後半）

- 16年目研修
- 《研修の重点》
- ・学校課題解決のための力量向上
- ・組織的な授業改善の推進
- ・生徒指導の体制づくり
- ・障害のある幼児児童生徒理解を深めるアセスメント
- ・情報モラル指導力の向上
- ・GIGAスクール構想の実現
- ・PBLの理解と実践
- ・喫緊の課題 等

ベテラン教員

- 喫緊の課題 等
- *指導力や指導技術の伝承
- 《魅力ある授業づくりや学校全体の授業力向上、生徒指導の体制の充実・強化、OJTの推進 等》

副校長・教頭

- 副校長・教頭研修（新任、全員）
- 《研修の重点》
- ・計画的な人材育成の推進
- ・組織的な校内研修の推進
- ・コンプライアンス研修 等
- 《校長》
- 校長全員研修（新任、全員）
- 《研修の重点》
- ・計画的な人材育成の推進
- ・アセスメント能力
- ・ファシリテーション能力 等

- 専門研修・eラーニング
- 《岡山県の教育課題等》
- ・県の施策 等
- 《教職に必要な素養》
- ・服務
- ・人権教育
- ・コミュニケーション力
- ・学校組織マネジメント
- ・地域との連携
- ・危機管理
- 《学習指導》
- ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ・カリキュラム・マネジメント
- ・授業研究
- ・各教科等の専門知識
- 《生徒指導》
- ・児童生徒の特性理解
- ・生徒指導の意義や理論の理解
- ・教育相談の意義や理論の理解
- ・キャリア教育
- ・学級経営
- 《特別な配慮や支援を必要とする子供への対応》
- ・特別な配慮や支援を必要とする子供の特性等の理解
- ・特別な配慮や支援を必要とする子供の支援方法
- 《ICTや情報・教育データの利活用》
- ・ICT活用
- ・教育データの活用

担当者研修等

自己研鑽・OJT・校内研修

●強い使命感と情熱

●教員としての誇りややりがい

●高い倫理観

●豊かな教育的愛情

●省察する力

基本的資質能力形成期

教職の基盤を形成するステージ

実践的指導力向上期

実践力と同僚性を高めるステージ

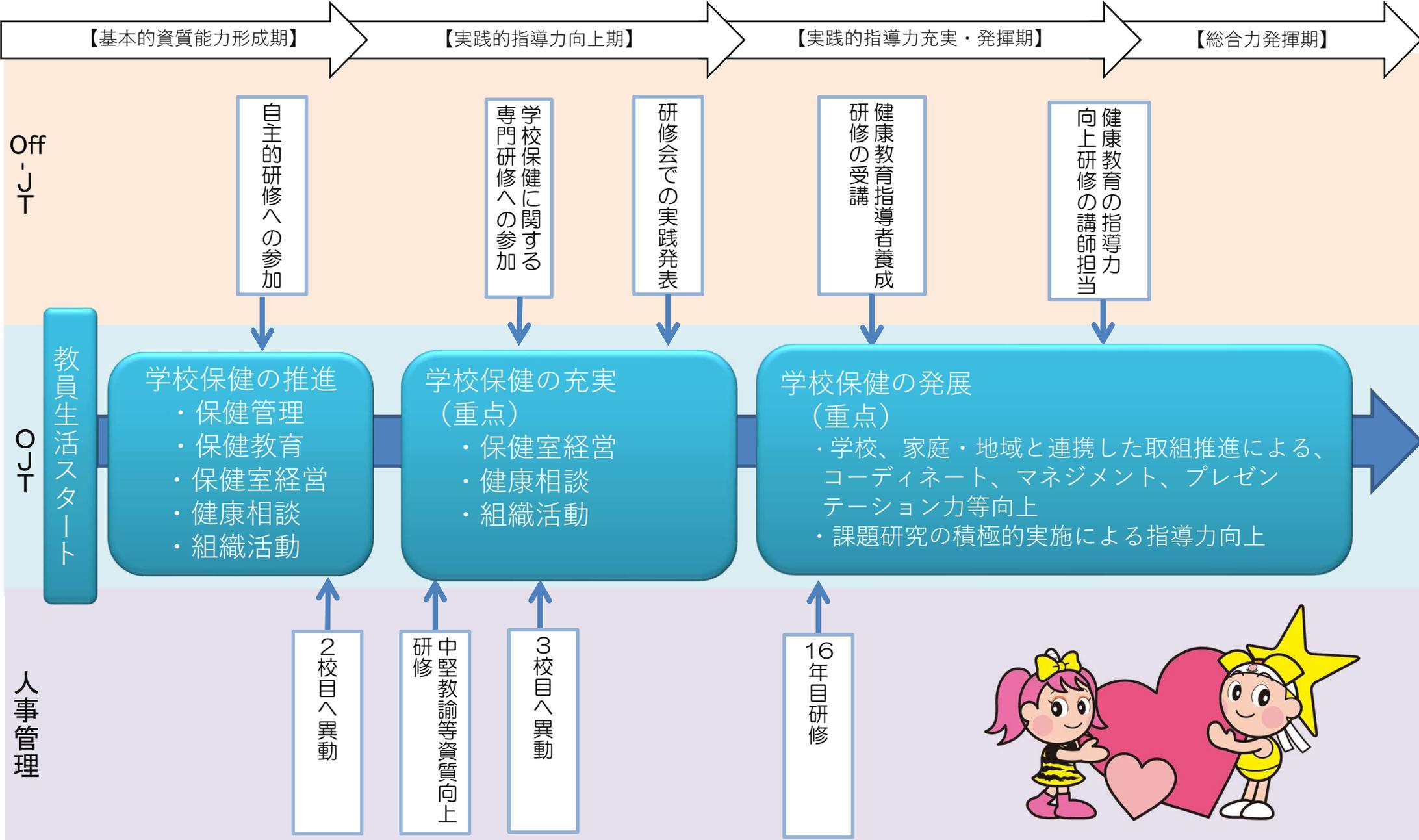
実践的指導力充実・発揮期

資質の充実と力量発揮のステージ

総合力発揮期

豊富な実践と身に付けた力で学校・地域に貢献するステージ

※再任用教員はベテラン教員に、経験年数の短い講師等は初任期教員に準ずる。





経験年数	1	2	3	4	5	6
西暦						
年齢						
+ (高い) 仕事満足度 - (低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

経験年数	7	8	9	10	11	12
西暦						
年齢						
+ (高い) 仕事満足度 - (低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

経験年数	13	14	15	16	17	18
西暦						
年齢						
+(高い)						
仕事満足度						
-(低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

経験年数	19	20	21	22	23	24
西暦						
年齢						
+ (高い) 仕事満足度 - (低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

経験年数	25	26	27	28	29	30
西暦						
年齢						
+ (高い) 仕事 満足度 - (低い)						
仕事の 概要						
主な成果						
身に付けた 能力						

経験年数	31	32	33	34	35	36～
西暦						
年齢						
+ (高い) 仕事満足度 - (低い)						
仕事の概要						
主な成果						
身に付けた能力						

夢(目指す教員像)



ベテラン教員や管理職になったときに実現したい教員像

実現するための手立て

中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

実現するための手立て

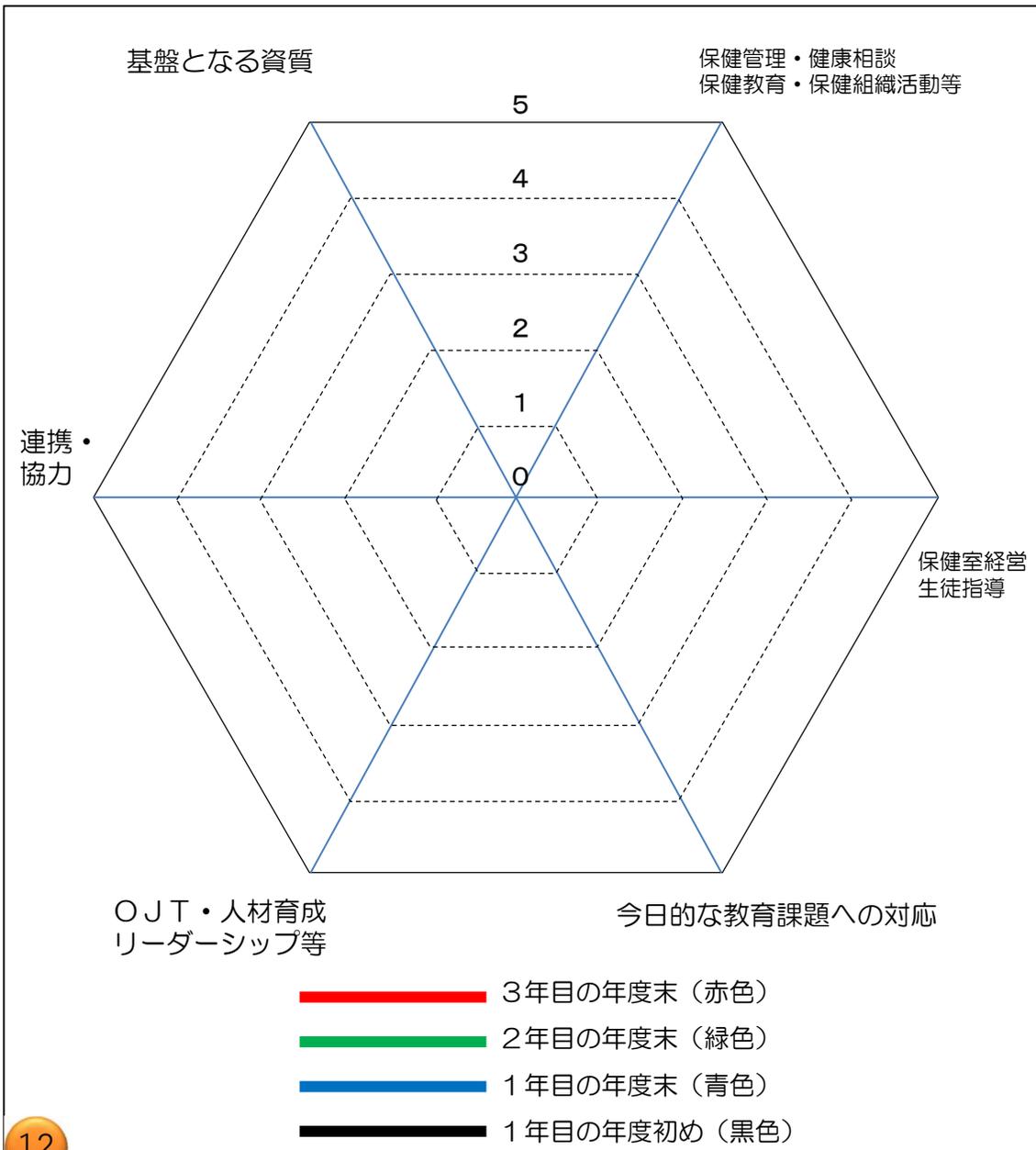
初任期教員のうちに実現したい教員像

実現するための手立て

計画・実践・振り返りによる継続的な資質能力の向上

今の自分の姿を知る (キャリアステージに対応した「セルフチェックシート」を活用し、自分の資質能力について、現状を把握する。)

● 3年間の自己成長レーダーチャート



● 3年目の記録

	保健管理・健康相談 保健教育・ 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						



● 2年目の記録

	保健管理・健康相談 保健教育・ 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						



● 1年目の記録

	保健管理・健康相談 保健教育・ 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

() 年度 (教職 1年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない

※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付			領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末				年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日				月 日	月 日	月 日
確 かな 指 導 力	児童生徒及び 学校の実態把 握をもとに保健 管理や保健教 育を行う力	【保健管理・健康相談】 児童生徒及び学校の実態に応じた保健管理を適切に実施することができる。	平均	平均	平均	同僚・家庭・ 地域とつな がる力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れることができる。	平均	平均	平均	
		【保健管理・健康相談】 健康相談の基本的なプロセスを理解し、関係者と連携して、実施することができる。					【OJT・人材育成】 管理職や同僚等に悩みや課題について相談することができる。				
		【保健教育・保健組織活動等】 学校保健計画に基いた保健教育を、専門性を生かしながら、学級担任等と連携し、実施することができる。					【OJT・人材育成】 校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。				
		【保健教育・保健組織活動等】 保健組織活動の意義を理解し、企画運営に参画することができる。					【リーダーシップとチームマネジメント】 管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。				
		【保健室経営・保健組織活動等】 学校保健計画の作成に参画することができる。					【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。				
	生徒指導、教 育相談の基礎 的スキルを身 に付け、保健室 経営等に生か す力	【保健室経営・生徒指導】 保健室来室者の対応等を通して児童生徒との信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均		家庭・地域、他 校や関係機関 と信頼関係を 築き、連携する 力	【連携・協力】 学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均
		【保健室経営・生徒指導】 保健室来室者の対応等を通して児童生徒の規範意識と自己肯定感を育成することができる。				【連携・協力】 家庭・地域、他校や関係機関との信頼関係に基づき、必要な連携を行うことができる。					
		【保健室経営・生徒指導】 問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。				基盤となる資質	【使命感と情熱】 教育のもつ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	平均	平均	平均	
		【保健室経営・生徒指導】 安全・安心な教育環境を確保することができる。					【使命感と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。				
		【保健室経営・生徒指導】 学校教育目標及び学校保健計画に基づいた保健室経営計画を作成することができる。					【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。				
	今日的な教育 課題に対応す るための学び 続ける力	【自己研鑽】 学校や市町村の現状や課題を理解することができる。	平均	平均	平均	基盤となる資質	【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。				
		【自己研鑽】 「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。					【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることできる。				
		【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題に取り組むことができる。					【省察する力】 多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高められている。				
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画することができる。									
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画に参画し、実践・検証・改善することができる。									

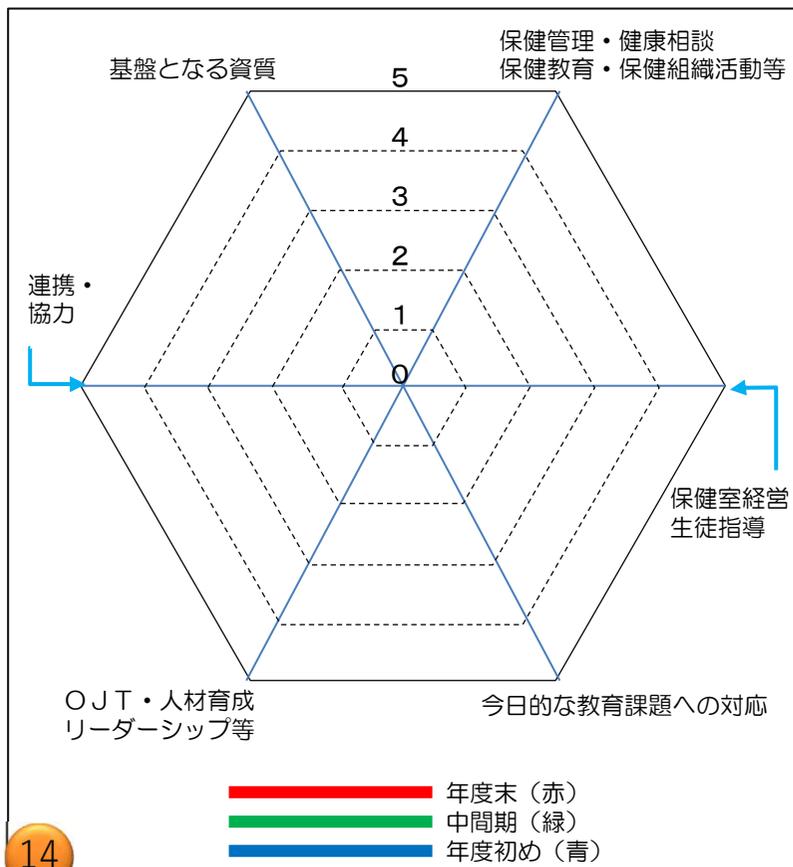
() 年度 (教職 1年目) 所属 () 氏名 ()

◎ 初任期教員のうちに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	保健管理・健康相談 保健教育 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

() 年度 (教職 2年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない ※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付			領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末				年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日				月 日	月 日	月 日
確 かな 指 導 力	児童生徒及び 学校の実態把 握をもとに保健 管理や保健教 育を行う力	【保健管理・健康相談】 児童生徒及び学校の実態に応じた保健管理を適切に実施することができる。	平均	平均	平均	同 僚 ・ 家 庭 ・ 地 域 と つ な が る 力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れることができる。	平均	平均	平均	
		【保健管理・健康相談】 健康相談の基本的なプロセスを理解し、関係者と連携して、実施することができる。					【OJT・人材育成】 管理職や同僚等に悩みや課題について相談することができる。				
		【保健教育・保健組織活動等】 学校保健計画に基いた保健教育を、専門性を生かしながら、学級担任等と連携し、実施することができる。					【OJT・人材育成】 校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。				
		【保健教育・保健組織活動等】 保健組織活動の意義を理解し、企画運営に参画することができる。					【リーダーシップとチームマネジメント】 管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。				
		【保健室経営・保健組織活動等】 学校保健計画の作成に参画することができる。					【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。				
	生徒指導、教 育相談の基礎 的スキルを身 に付け、保健室 経営等に生か す力	【保健室経営・生徒指導】 保健室来室者の対応等を通して児童生徒との信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均		家 庭 ・ 地 域 、 他 校 や 関 係 機 関 と 信 頼 関 係 を 築 き 、 連 携 す る 力	【連携・協力】 学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均
		【保健室経営・生徒指導】 保健室来室者の対応等を通して児童生徒の規範意識と自己肯定感を育成することができる。				【連携・協力】 家庭・地域、他校や関係機関との信頼関係に基づき、必要な連携を行うことができる。					
		【保健室経営・生徒指導】 問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。				基 盤 と な る 資 質	【使命感と情熱】 教育のもつ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	平均	平均	平均	
		【保健室経営・生徒指導】 安全・安心な教育環境を確保することができる。					【使命感と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。				
		【保健室経営・生徒指導】 学校教育目標及び学校保健計画に基づいた保健室経営計画を作成することができる。					【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。				
	今日的な教育 課題に対応す るための学び 続ける力	【自己研鑽】 学校や市町村の現状や課題を理解することができる。	平均	平均	平均	基 盤 と な る 資 質	【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。				
		【自己研鑽】 「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。					【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることできる。				
		【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題に取り組むことができる。					【省察する力】 多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高められている。				
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画することができる。									
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画に参画し、実践・検証・改善することができる。									

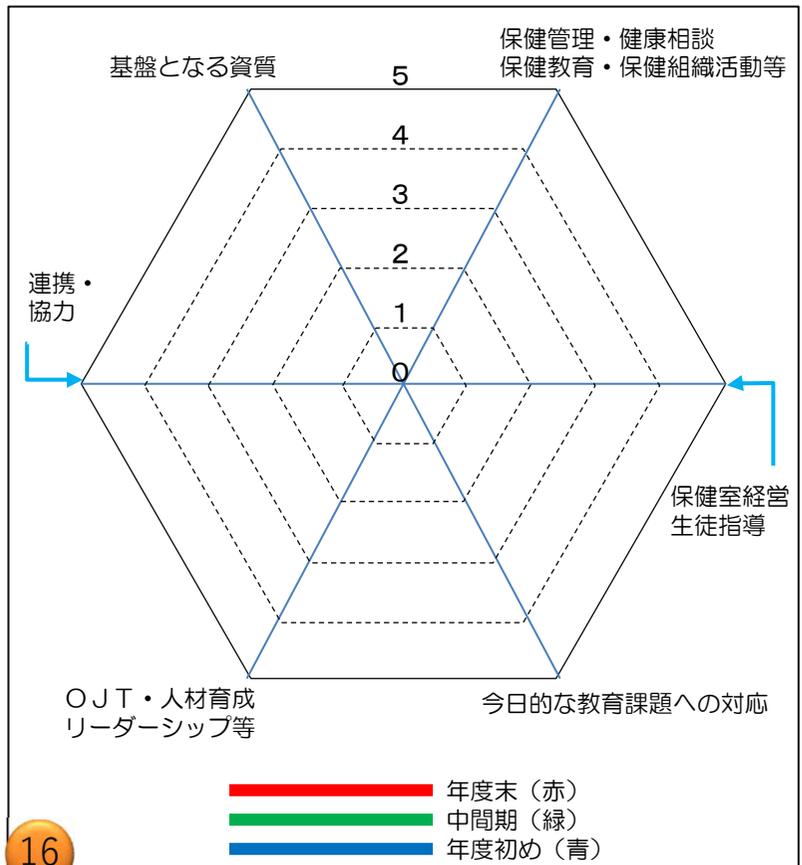
() 年度 (教職 2年目) 所属 () 氏名 ()

◎ 初任期教員のうちに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	保健管理・健康相談 保健教育・ 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

() 年度 (教職 3年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない

※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付			領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末				年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日				月 日	月 日	月 日
確 かな 指 導 力	児童生徒及び 学校の実態把 握をもとに保健 管理や保健教 育を行う力	【保健管理・健康相談】 児童生徒及び学校の実態に応じた保健管理を適切に実施することができる。	平均	平均	平均	同僚・家庭・ 地域とつな がる力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れることができる。	平均	平均	平均	
		【保健管理・健康相談】 健康相談の基本的なプロセスを理解し、関係者と連携して、実施することができる。					【OJT・人材育成】 管理職や同僚等に悩みや課題について相談することができる。				
		【保健教育・保健組織活動等】 学校保健計画に基いた保健教育を、専門性を生かしながら、学級担任等と連携し、実施することができる。					【OJT・人材育成】 校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。				
		【保健教育・保健組織活動等】 保健組織活動の意義を理解し、企画運営に参画することができる。					【リーダーシップとチームマネジメント】 管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。				
		【保健室経営・保健組織活動等】 学校保健計画の作成に参画することができる。					【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。				
	生徒指導、教 育相談の基礎 的スキルを身 に付け、保健室 経営等に生か す力	【保健室経営・生徒指導】 保健室来室者の対応等を通して児童生徒との信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均		家庭・地域、他 校や関係機関 と信頼関係を 築き、連携する 力	【連携・協力】 学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築くことができる。	平均	平均	平均
		【保健室経営・生徒指導】 保健室来室者の対応等を通して児童生徒の規範意識と自己肯定感を育成することができる。				【連携・協力】 家庭・地域、他校や関係機関との信頼関係に基づき、必要な連携を行うことができる。					
		【保健室経営・生徒指導】 問題行動等への対応、教育相談の手法について、基礎的・基本的な知識や技能を身に付けている。				基盤となる資質	【使命感と情熱】 教育のもつ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	平均	平均	平均	
		【保健室経営・生徒指導】 安全・安心な教育環境を確保することができる。					【使命感と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。				
		【保健室経営・生徒指導】 学校教育目標及び学校保健計画に基づいた保健室経営計画を作成することができる。					【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。				
	今日的な教育 課題に対応す るための学び 続ける力	【自己研鑽】 学校や市町村の現状や課題を理解することができる。	平均	平均	平均	基盤となる資質	【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。				
		【自己研鑽】 「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。					【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることできる。				
		【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題に取り組むことができる。					【省察する力】 多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高められている。				
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画の作成に参画することができる。									
		【カリキュラムマネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画に参画し、実践・検証・改善することができる。									

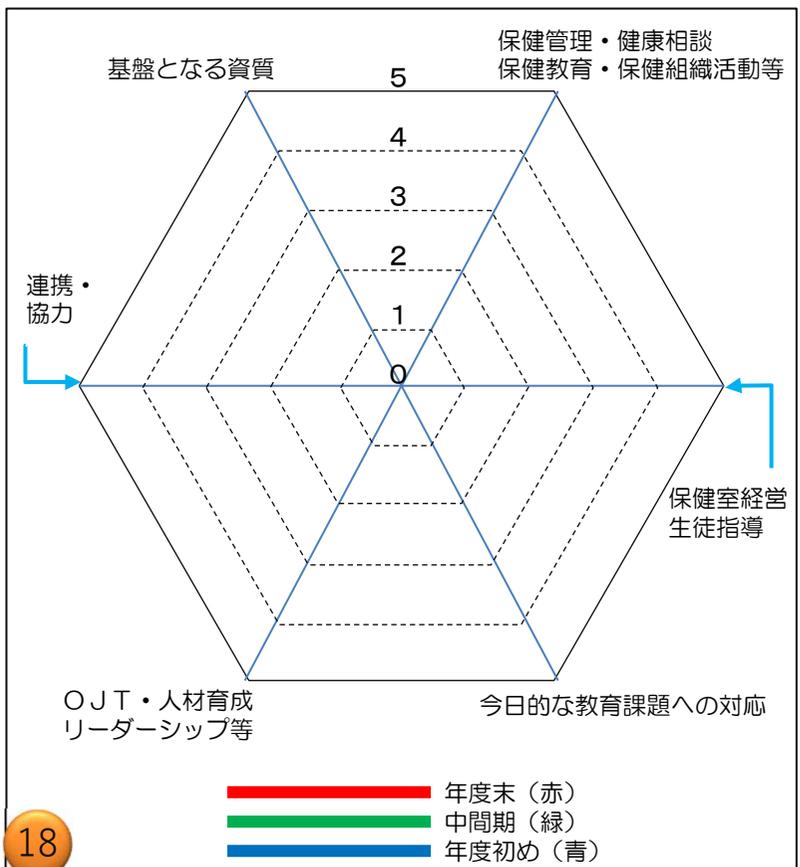
() 年度 (教職 3年目) 所属 () 氏名 ()

◎ 初任期教員のうちに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	保健管理・健康相談 保健教育・ 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)



（ ）年度（教職 年目） 所属（ ）氏名（ ）

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない

※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付								
			年度初め		中間期		年度末				
			月	日	月	日	月	日			
確かな指導力	健康課題に応じた保健教育や健康相談等を主体的に展開できる力	【保健管理・健康相談】 児童生徒及び学校の実態に応じた保健管理を適切に実施し、評価・改善することができる。	平均		平均			平均			
		【保健管理・健康相談】 困難な事例に対しても、校内外の関係者と連携し、計画的に健康相談を展開することができる。									
		【保健教育・保健組織活動等】 健康課題に応じた児童生徒の主体的な解決能力を育成する保健教育を組織的に実施することができる。									
		【保健教育・保健組織活動等】 課題解決型学習を取り入れるなど、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を、組織的に行うことができる。									
		【保健教育・保健組織活動等】 保健組織活動の企画・運営に参画し、学校の健康課題解決に向けて効果的に取り組むことができる。									
		【保健教育・保健組織活動等】 研修等に積極的に参加し、新たな学びを展開できる効果的な指導方法や実践研究を習得することができる。									
	問題行動等の未然防止のために、人間関係づくり等を積極的に進める力	【保健室経営・生徒指導】 保健室経営計画を、自らの実践や児童生徒及び学校の状況を踏まえて、適切に評価を行い改善することができる。	平均		平均			平均			
		【保健室経営・生徒指導】 研修等に積極的に参加し、校内における人間関係づくりについての効果的な指導方法を習得することができる。									
		【保健室経営・生徒指導】 児童生徒の実態を把握し、問題行動の未然防止や早期解決などに率先して取り組むことができる。									
		【保健室経営・生徒指導】 適切な安全管理のもとに、安全・安心な教育環境を確保することができる。									
	今日的な教育課題への対応を進める力	【自己研鑽】 全国及び県の教育の現状や課題を理解することができる。	平均		平均			平均			
		【自己研鑽】 幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。									
【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題への対応策を探ることができる。											
【新たな教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、新たな教育課題への対応策を実施することができる。											
【カリキュラム・マネジメント】 マネジメント力を高め、教科横断的な視点から教育活動を見直すことができる。											

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付							
			年度初め		中間期		年度末			
			月	日	月	日	月	日		
同僚、家庭・地域とつながる力	同僚性の向上に取り組んだり、初任期教員に助言したりしながら、分掌間の連携や情報の共有を行う力	【OJT・人材育成】 同僚性の向上に取り組むことができる。	平均		平均			平均		
		【OJT・人材育成】 初任期教員に対してOJTを行い、具体的に適切な助言を行うことができる。								
		【OJT・人材育成】 同僚等と互いの悩みや課題について相談できる。								
		【OJT・人材育成】 同僚等と支え合う風土づくりに努めることができる。								
		【リーダーシップとチームマネジメント】 効率的に分掌間の連携や情報の共有を図ることができる。								
		【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として主体的に学校の課題を把握している。								
		【リーダーシップとチームマネジメント】 リーダーシップを発揮して課題解決に向けた取組を提案できる。								
	家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関と連携し、課題を解決する力	【連携・協力】 家庭・地域に対してコーディネーターの役割を果たしながら、連携・協働を行い、学校の課題解決に取り組むことができる。	平均		平均			平均		
		【連携・協力】 校種の異なる学校や関係機関に対してコーディネーターの役割を果たし、連携・協働を行い、学校の課題解決に取り組むことができる。								
		【連携・協力】 校種の異なる学校や関係機関に対してコーディネーターの役割を果たし、連携・協働を行い、学校の課題解決に取り組むことができる。								
基盤となる資質	【使命と情熱】 教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	平均		平均			平均			
	【使命と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。									
	【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。									
	【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。									
	【教育的愛情】 児童生徒の健全な育成のために、教員として幅広い教養を備え、人間的魅力を高めることができる。									
	【省察する力】 多様な経験や校内外での研鑽を通して、自己を見つめ直し自らの専門性やコミュニケーション能力を高めている。									

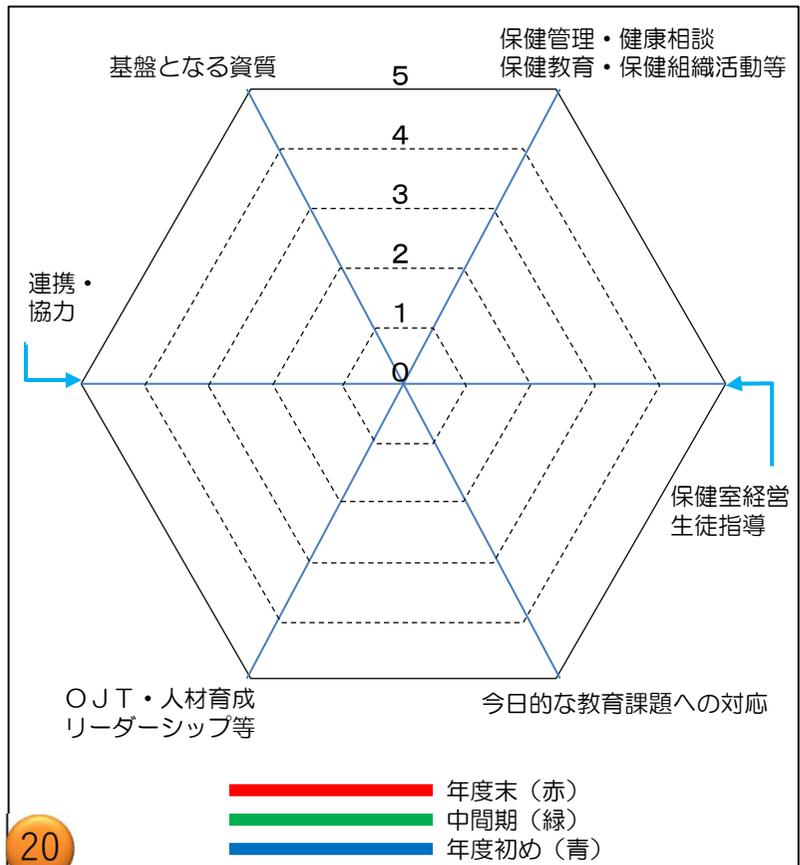
（ ）年度（教職 年目） 所属（ ） 氏名（ ）

◎ 中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	保健管理・健康相談 保健教育・ 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末（ 月 日（ ））

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
（成果）	（課題）

● 中間期（ 月 日（ ））

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
（成果）	（課題）

● 年度初め（ 月 日（ ））

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
（強み）	（弱み）

() 年度 (教職 年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない ※平均点の付け方：項目ごとの評価点を足し、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付			領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末				年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日				月 日	月 日	月 日
確 かな 指 導 力	創意工夫のある質の高い実践を行い、改善に取り組む力	【保健管理・健康相談】 高い専門的知識や技能を生かした質の高い保健管理を行うことができる。	平均	平均	平均	同僚・家庭・地域とつながる力	OJTを推進するとともに、学校の課題解決に向けた取組を企画・調整する力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等と連携・協力しながら、初任期教員に対して日常的に適切な助言を行うことができる。	平均	平均	平均
		【保健管理・健康相談】 児童生徒の健康課題について根拠に基づいた背景の分析・分析結果の提示を行うことができる。						【OJT・人材育成】 OJTを通して高い専門的知識や技能を伝えている。			
		【保健管理・健康相談】 校内組織の中心となって質の高い健康相談を展開することができる。						【OJT・人材育成】 同僚等と互いの悩みや課題について相談できる。			
		【保健教育・保健組織活動等】 高い専門的知識や技能を生かして教材等を創意工夫することができる。						【OJT・人材育成】 同僚等と支え合う風土づくりに努めている。			
		【保健教育・保健組織活動等】 課題解決型学習を取り入れるなど、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた、より質の高い保健教育に参画することができる。						【リーダーシップとチームマネジメント】 学年経営に参画している。			
		【保健教育・保健組織活動等】 高い専門的知識や技能を生かした実践を行い、自らの実践をまとめ情報発信することで、地域の初任期教員の専門性向上に貢献することができる。						【リーダーシップとチームマネジメント】 分掌の要として、課題解決に向けたチーム学校としての取組を、効率的に企画・調整するマネジメント力を発揮できる。			
		【保健教育・保健組織活動等】 地域の健康課題を把握し、健康課題解決に向けた効果的な保健組織活動の企画・運営に参画することができる。						家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	【連携・協力】 家庭・地域とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。	平均	平均
	【保健室経営・生徒指導】 一人一人の特性等を十分把握することができる。	平均	平均	平均	【連携・協力】 校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。						
	高い専門性を生かし、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【保健室経営・生徒指導】 高い専門的知識や技能を生かして、人間関係づくりを行うことができる。				基盤となる資質	【使命感と情熱】 児童生徒だけでなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	【使命感と情熱】 児童生徒だけでなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	平均	平均	平均
		【保健室経営・生徒指導】 児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。						【誇りややりがい】 家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。			
		【保健室経営・生徒指導】 安全・安心な教育環境を脅かす危機を予測し、組織的に予防する取組ができる。						【倫理観】 教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。			
		【自己研鑽】 全国及び県の教育の現状や課題を理解している。	平均	平均	平均			【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができている。			
今日的な教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】 広く教育以外の動向にも関心を持ち、自らの識見を高めることができる。				【省察する力】 自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	【省察する力】 自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。	【省察する力】 自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。				
	【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題への対応について、組織的な取組を進めることができる。										
	【カリキュラム・マネジメント】 教育課程を軸とした学校全体の教育活動の実施状況を把握し、改善に向けて貢献することができる。										

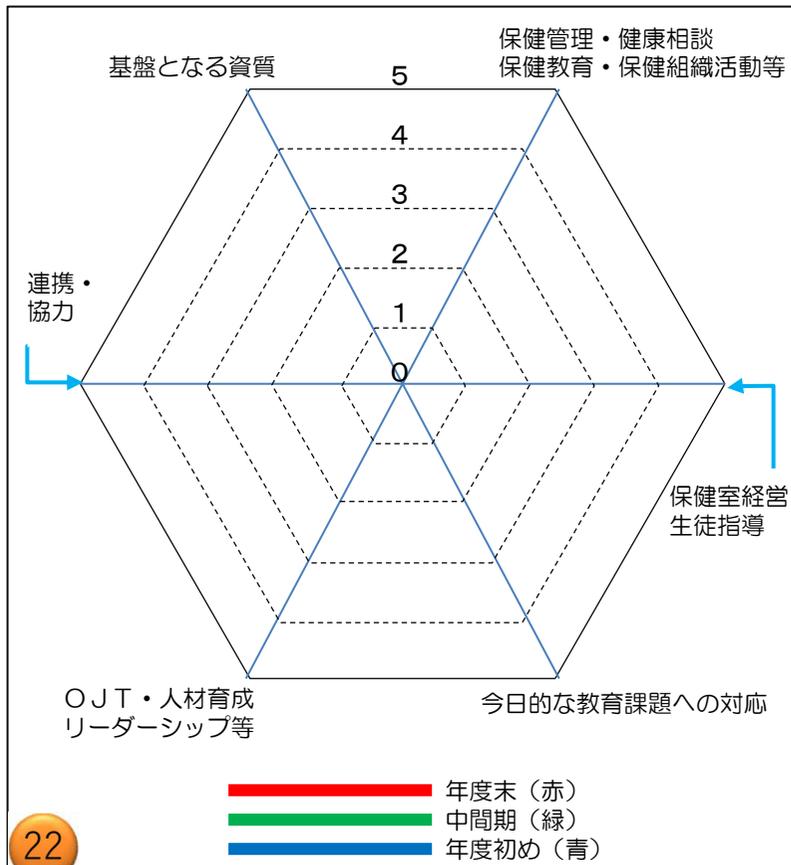
（ ）年度（教職 年目） 所属（ ）氏名（ ）

◎ 中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	保健管理・健康相談 保健教育・ 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末（ 月 日（ ））

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
（成果）	（課題）

● 中間期（ 月 日（ ））

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
（成果）	（課題）

● 年度初め（ 月 日（ ））

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
（強み）	（弱み）

() 年度(教職 年目) 所属() 氏名()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない ※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
確かな 指導力	危機管理上必要な提案を行い、組織全体の危機管理能力を向上させる力	【保健管理・健康相談】 学校保健のリスクを洗い出し、未然防止や危機対応、再発防止について組織に提案することができる。	平均	平均	平均
		【保健管理・健康相談】 組織的な質の高い健康相談の支援体制を確立することができる。			
		【保健管理・健康相談】 学校組織全体の支援体制の推進に貢献することができる。			
		【保健教育・保健組織活動等】 卓越した専門的知識を生かし、校内研修等で適切な助言を行うことができる。			
		【保健教育・保健組織活動等】 課題解決型学習を取り入れるなど、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた指導方法等の改善について、教員の意識を高めることができる。			
		【保健教育・保健組織等】 校内における横断的な調節等を積極的に行い、組織全体の指導力向上を図ることができる。			
確かな 指導力	校内における推進的な調整を行い、児童生徒の主体性の育成等を組織的に進める力	【保健室経営・生徒指導】 校内における横断的な調整等を積極的に行うことができる。	平均	平均	平均
		【保健室経営・生徒指導】 望ましい人間関係づくりを学校全体で進めることができる。			
		【保健室経営・生徒指導】 児童生徒の主体的・実践的に課題を解決する態度を育成することができる。			
		【保健室経営・生徒指導】 安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。			
今日の教育 課題への対応を組織的に進める力	今日の教育課題への対応を組織的に進める力	【自己研鑽】 全国及び県の教育の現状や課題を理解している。	平均	平均	平均
		【自己研鑽】 教育以外の動向にも関心を持ち、幅広く情報収集に努め、自らの識見を高めることができる。			
		【今日の教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日の教育課題への対応の中核として組織的な取組を進めることができる。			
		【カリキュラム・マネジメント】 学校内外の環境分析を踏まえ、学校全体で取り組んでいけるよう組織運営の改善を提案・調整することができる。			

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
同僚・家庭・地域とつながる力	学校全体のOJTを推進するとともに、解決策の提案や調整等を行う力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等と連携・協力しながら学校全体のOJTを推進し、その中心的な役割を担うことができる。	平均	平均	平均
		【OJT・人材育成】 互いの悩みや課題を共有し、支え合う風土をつくることことができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 分掌の要として管理職を補佐することができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 危機管理やチーム学校としての課題の解決策の提案・調整・実践を効率的に行うことができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 副校長・教頭に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。			
		【連携・協力】 校長のビジョンの周知を図り、家庭・地域との連携・協働を密にして社会に開かれた教育課程の実現に積極的に寄与することができる。	平均	平均	平均
基盤となる資質	基盤となる資質	【連携・協力】 校長のビジョンの周知を図り、校種の異なる学校や関係機関との連携・協働を密にして社会に開かれた教育課程の実現に積極的に寄与することができる。			
		【使命感と情熱】 児童生徒だけでなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	平均	平均	平均
		【誇りややりがい】 家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見込んでいる。			
		【倫理観】 教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。			
基盤となる資質	基盤となる資質	【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。			
		【省察する力】 自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。			

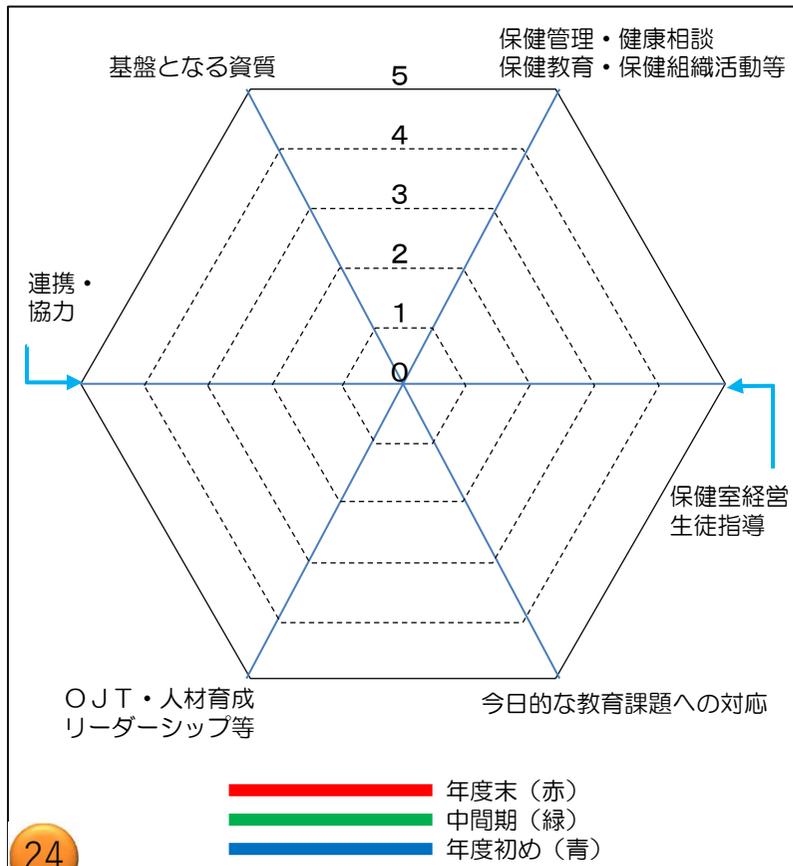
() 年度 (教職 年目) 所属 () 氏名 ()

◎ 中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	保健管理・健康相談 保健教育 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)



() 年度 (教職 年目) 所属 () 氏名 ()

評価 5：よくできている 4：概ねできている 3：少しできている 2：あまりできていない 1：ほとんどできていない

※平均点の付け方：項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入する。

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
確 かな 指 導 力	魅力ある実践をし、地域及び組織全体の実践力向上に貢献する力	【保健管理・健康相談】 卓越した専門的知識や技能を生かすことができる。	平均	平均	平均
		【保健管理・健康相談】 学校保健の危機予測を行い、未然防止や危機対応、再発防止に向けた保健管理を行うことができる。			
		【保健管理・健康相談】 健康相談の支援体制を中心となって展開することができる。			
		【保健管理・健康相談】 健康相談において、初任期教員への指導や助言を行うことができる。			
		【保健教育・保健組織活動等】 卓越した専門的知識や技能を生かし、教材等の創意工夫や指導方法の改善を行うことができる。			
		【保健教育・保健組織活動等】 課題解決型学習を取り入れるなど、主体的・対話的で深い学びの実現を図り、魅力ある保健教育の実施に参画することができる。			
		【保健教育・保健組織活動等】 卓越した専門的知識や技能を生かした実践を踏まえ、組織全体及び地域の指導力向上に貢献することができる。			
		【保健教育・保健組織活動等】 地域保健組織などで助言を行うなど、地域全体の健康課題解決及び教員の専門性向上に向けて貢献することができる。			
	卓越した専門的知識等を発揮し、組織全体の生徒指導力向上に貢献する力	【保健室経営・生徒指導】 卓越した専門的知識や技能を生かすことができる。	平均	平均	平均
		【保健室経営・生徒指導】 児童生徒の能力や特性を踏まえた望ましい人間関係づくりを行う上で、学校全体の要になることができる。			
		【保健室経営・生徒指導】 児童生徒の主体的・実践的な課題解決の態度を育成する上で、学校全体の要になることができる。			
		【保健室経営・生徒指導】 安全・安心な教育環境を脅かす危機に、組織で連携し早期発見、早期対応することができる。			
	今日的な教育課題への組織的な対応を指導する力	【自己研鑽】 全国及び県の教育の現状や課題を理解している。	平均	平均	平均
		【自己研鑽】 広く教育以外の動向に関心を持ち、豊かな識見を一層高めることができる。			
【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題への組織的な対応を進める上で、卓越した指導力を発揮することができる。					
【カリキュラム・マネジメント】 学校内外の環境分析を踏まえ、教科横断的な視点から教育課程を編成に参画することができる。					

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付		
			年度初め	中間期	年度末
			月 日	月 日	月 日
同僚・家庭・地域とつながる力	OJTにより技能等を伝承するとともに、豊かな経験に基づいて企画・調整する力	【OJT・人材育成】 管理職と同僚等と連携・協働しながら中堅や初任期教員に対して具体的に適切な助言を日常的に行うことができる。	平均	平均	平均
		【OJT・人材育成】 OJTを通して卓越した専門的知識や技能を伝えることができる。			
		【OJT・人材育成】 互いの悩みや課題を共有することができる。			
		【OJT・人材育成】 管理職とともに支え合える風土を積極的につくることできる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 豊かな経験に基づいて、得意分野を中心に他の教職員を積極的に支援し、指導力の向上や成長に貢献することができる。			
		【リーダーシップとチームマネジメント】 学校内外の環境を分析して課題を的確に把握し、チーム学校としての取組を効率的に企画・調整することができる。			
		【連携・協力】 家庭・地域とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。	平均	平均	平均
	家庭・地域、校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、課題を解決する力	【連携・協力】 校種の異なる学校や関係機関とのネットワークを活用し、学校に対するニーズを的確に把握するとともに、学校の課題解決に取り組むことができる。			
		【使命感と情熱】 児童生徒だけでなく、教職員相互の成長のために貢献しようとする意欲がある。	平均	平均	平均
		【誇りややりがい】 家庭・地域と連携して児童生徒の成長を支援することに、喜びや充実感を見いだしている。			
基盤となる資質	【倫理観】 教育公務員としての自覚を高め、組織内に法令等を遵守する風土を醸成することができる。				
	【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、学校全体で積極的に児童生徒に関わる意識を高めることができる。				
	【省察する力】 自らの教育実践を振り返り、組織的な学校の課題解決につなぐことができる。				

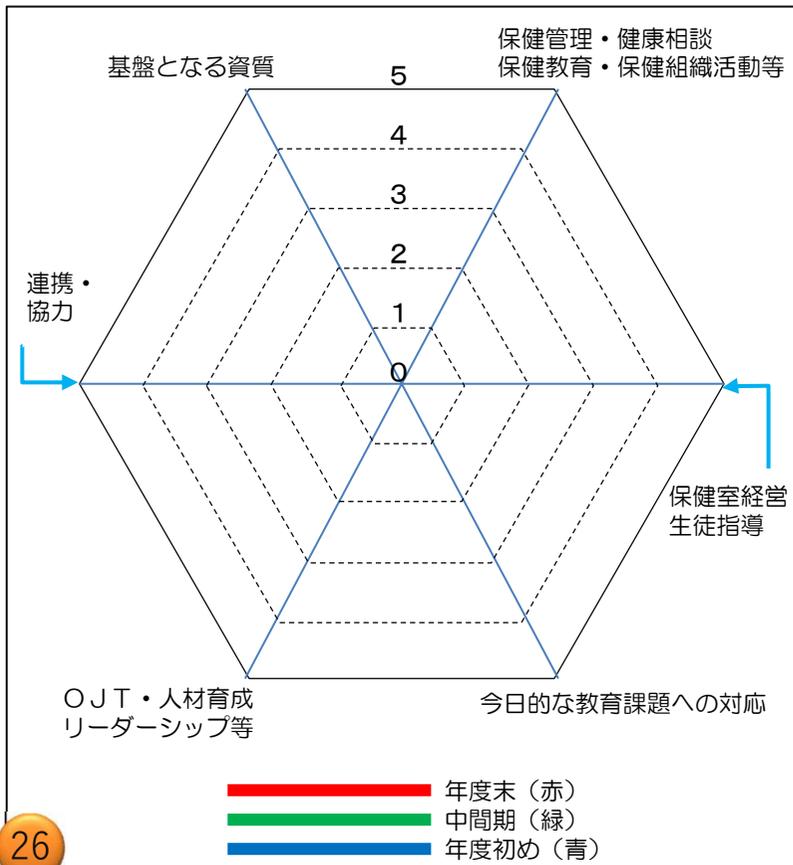
() 年度 (教職 年目) 所属 () 氏名 ()

◎ ベテラン教員や管理職になったときに実現したい教員像

● セルフチェックシートの平均点

	保健管理・健康相談 保健教育・ 保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末						
中間期						
年度初め						

● 自己成長分析レーダーチャート



● 年度末 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 中間期 (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
具体的な取組に対する省察	
(成果)	(課題)

● 年度初め (月 日 ())

◎に向けて伸ばしたい資質能力	具体的な取組
現状分析	
(強み)	(弱み)

自己成長のマネジメント

自分の歩んできたキャリアの振り返りの記入方法

今までに自分が人生の中で節目だと感じた時期を思い起こし、「▼」を記入する。

西暦と年齢を記入する。

今までの担当職務を通じて、どんな活動をしてきたのか、どのような成果を上げてきたのか、主なものを挙げる。

今までにどんな能力を身に付けることができたのか記入する。能力は、知識・技能・仕事への取組姿勢・資格・人脈といった観点から具体的に記入する。

経過年数	1	2	3	4	5
西暦	2026	2027	2028	2029	2030
年齢	25	26	27	28	29
+					
仕事満足度					
-					
仕事の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・〇〇小 ・保健室経営 ・学校保健担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健室経営 ・学校保健担当 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健室経営 ・学校保健担当 ・学校安全担当 	育児休業取得	<ul style="list-style-type: none"> ・保健室経営 ・学校保健・安全担当 ・教育相談担当
主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・保健行事の成功 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健行事の計画・立案と連携した保健活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との関係づくり ・地域の関係機関との連携 		<ul style="list-style-type: none"> ・健康課題を踏まえた保健教育の展開 ・保護者の悩み相談
身に付けた能力	<ul style="list-style-type: none"> ・保健行事の提案の仕方について学ぶ ・管理職や先輩教員への報告・連絡・相談をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健行事の評価・改善の在り方について学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な保健指導資料づくりについて学ぶ ・保健室の整理術を学ぶ ・保育園・幼稚園・中学校との連携について学ぶ 		<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な仕事の進め方について知る ・学校地域支援本部について学ぶ

「仕事の概要」と「主な成果」をもとにその時々を思い起こし、仕事満足度のラインを描く。急激なラインの変化が見られた時、その変化は何によってもたらされたのかその時々の出来事をラインの余白に記入する。

今までの勤務した学校、担当職務（各種委員会、部活動 等）を記入する。

年度初めに、①～④の順で記入する。
③と④については、自分のキャリアステージに対応した箇所のみ記入する。

自分の「夢」として目指す理想の教員像を書く。

②

※自己マネジメントシートでの振り返り等で、必要に応じて加筆修正することも可能。

夢(目指す教員像)

生徒や他の教職員との信頼関係を築き、チーム学校の一員として生徒のために行動できる養護教諭



③

ベテラン教員や管理職になったときに実現したい教員像

校内の組織的な運営や、家庭・地域との連携協力を行い、生徒の能力や良さを最大限に伸ばすための支援体制づくりを構築できる。

中堅教員やミドルリーダーになったときに実現したい教員像

生徒理解について他の教員からの相談に応じたり、学校の健康課題解決に向けた実践を提案して学校保健の推進役となる。

初任期教員のうちに実現したい教員像

生徒との積極的な関わりの中で心情や行動に寄り添うことができる。負傷や疾病に対して適切な救急処置を行うことができる。

実現するための手立て

・校内外の環境分析や主任等との協議により学校の健康課題を共通理解し、先を見据えた提案を行って学校ビジョンを明らかにする。

実現するための手立て

・初任期教員に対して具体的で適切な助言を行う
・学校の健康課題を積極的に分析し、その解決に向けた組織的な取組を行う。

実現するための手立て

・あいさつなどの声かけを積極的に行い、困ったときに対応できる雰囲気作りを行う。
・基本的な救急処置を確認したり、校内の救急処置を確認したりするとともに、保健室での対応の振り返りを行う。

④

計画・実践・振り返りによる継続的な資質能力の向上

①

今の自分の姿を知る

キャリアステージに対応した「セルフチェックシート」を活用し、自分の資質能力について、現状を把握する

セルフチェックシートやキャリアの振り返りを活用し、自己評価を行います。

③を実現するための具体的な手立てを書く。

()年度(教職 年目) 所属()氏名()

評価 5:よくできている 4:概ねできている 3:少しできている 2:あまりできていない 1:ほとんどできていない

※平均点の付け方:項目ごとの評価点をたし、項目の数で割る。小数第2位を四捨五入す

領域	ステージごとの 目 標	チェックした日付					
		年度初め		中間期		年度末	
		4月20日	8月26日	4月20日	8月26日	4月20日	8月26日
確かな指導力	【保健教育・保健組織活動等】 学校の実態に応じた保健管理を適切に行うことができる。	3	平均	3	平均	3	平均
	【保健教育・保健組織活動等】 保健・健康相談の基本的なプロセスを理解し、関係者と連携を図ることができる。	2		3		3	
	【保健教育・保健組織活動等】 保健計画に基づいた保健教育を、専門性を生かしながら、学級担任等と連携し、実施することができる。	2	2	2	2.4	3	2.7
	【保健教育・保健組織活動等】 保健組織活動の意義を理解し、企画運営に参画することができる。	2		3		3	
	【保健室経営・保健組織活動等】 学校保健計画の作成に参画することができる。	1		1		3	
	【保健室経営・生徒指導】 保健室来室者の対応等を通して児童生徒との信頼関係を築くことができる。	2	平均	2	平均	2	平均
	【保健室経営・生徒指導】 保健室来室者の対応等を通して児童生徒の規範意識と自己肯定感を育成することができる。	2		2		2	
	【保健室経営・生徒指導】 問題行動等への対応、教育相談の手法について、基本的・基本的な知識や技能を身に付けている。	2	2.3	3	2.5	2	2.3
	【保健室経営・生徒指導】 安全・安心な教育環境を確保することができる。	3		3		3	
	今日的な教育課題に対するための学び続ける力	【自己研鑽】 学校や市町村の現状や課題を把握している。	2	平均	2	平均	2
【自己研鑽】 「学び続ける教員」を目指し、必要な能力を伸ばすことができる。		4		3		3	
【今日的な教育課題への対応】 教育の動向を踏まえ、今日的な教育課題に取り組むことができる。		2	2	2	2.2	2	2.2
【カリキュラム・マネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を作成に参画することができる。		1		2		2	
【カリキュラム・マネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を作成に参画することができる。		1		2		2	
【カリキュラム・マネジメント】 児童生徒に求める資質能力の育成を踏まえた年間指導計画を作成に参画することができる。		1		2		2	

領域	ステージごとの 資質能力	目 標	チェックした日付					
			年度初め		中間期		年度末	
			4月20日	8月26日	4月20日	8月26日	4月20日	8月26日
同僚・家庭・地域とつながる力	管理職や同僚等からの指導・助言を受け入れられたり、管理職や同僚等に報告・連絡・相談したりする力	【OJT・人材育成】 管理職や同僚等からの指導・助言を柔軟に受け入れることができる。	4	平均	4	平均	4	平均
		【OJT・人材育成】 管理職や同僚等に悩みや課題について相談することができる。	4		4		3	
		【OJT・人材育成】 校外研修等で学んだことを同僚等に伝えることができる。	4		4		4	
		【リーダーシップとチームマネジメント】 管理職や同僚等に主体的に報告・連絡・相談や提案を適切に行うことにより、目標の達成に向けて効率的に職務の遂行に当たることができる。	1		1		1	
		【リーダーシップとチームマネジメント】 チーム学校の一員として協働する中で、自ら行動するとともに他者にも働き掛け、必要に応じて支援しようとするリーダーシップを発揮して課題解決に当たることができる。	1		1		1	
	2.8	2.8	2.6					
家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築き、連携する力	【連携・協力】 学校の課題を把握し、家庭・地域、他校や関係機関と信頼関係を築くことができる。	1	平均	2	平均	2	平均	
	【連携・協力】 家庭・地域、他校や関係機関との信頼関係に基づき、必要な連携を行うことができる。	1	1	1.5		1.5		
基盤となる資質	【使命感と情熱】 教育の持つ社会的役割を理解し、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。	3	平均	3	平均	3	平均	
	【使命感と情熱】 児童生徒のやる気を引き出すことができる。	1		1		2		
	【誇りややりがい】 本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見いだしている。	2		2		2		
	【倫理観】 教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守している。	3	1.8	3	1.8	3	2.2	
	【教育的愛情】 児童生徒の健全な成長のために、教員として幅広い視点から児童生徒の成長を促し、人間的魅力を高めることができる。	1		1		1		
						2		

① 年度初め、中間期、年度末の3回実施し、セルフチェックした日付を記入する。

② 5段階で評価し、数値で記入する。

③ 求める資質能力ごとに平均点を出し、小数第1位(小数第2位は四捨五入)までで表す。

()年度(教職 年目) 所属()氏名()

◎ 初任期教員のうちに実現したい教員像
 生徒との積極的な関わりの中で心情や行動に寄り添うことができる。負傷や疾病に対して適切な救急処置を行うことができる。

① 「自己のキャリアデザインを描く」(P.11)で記述した、各キャリアステージにおける「実現したい教員像」を転記する。

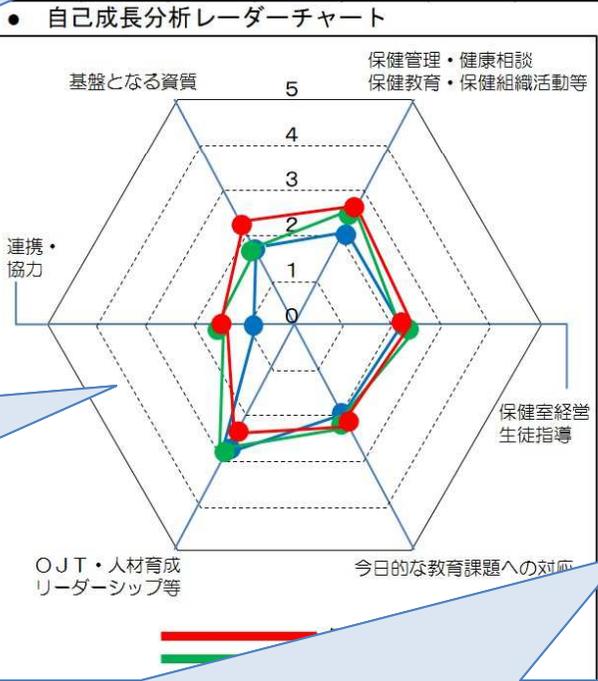
● セルフチェックシートの平均点

	保健管理・健康相談 保健教育・保健組織活動等	保健室経営 生徒指導	今日的な教育 課題への対応	OJT・人材育成 リーダーシップ等	連携・協力	基盤となる 資質
年度末	2.7	2.3	2.2	2.6	1.5	2.2
中間期	2.4	2.5	2.2	2.8	1.5	1.8
年度初	2.0	2.3	2	2.8	1	1.8

● 年度末 (2月 1日 (木))

◎に向けて伸ばしたい資質能力 健康相談	具体的な取組 気になる生徒について、簡単に記録を残し、放課後を利用して、学年団や担任とその日のうちに情報共有する。
具体的な取組に対する省察	
(成果) 掲示物や保健だよりを通して、けがの予防や救急処置について知らせることができた。	(課題) 保健室での気になる言動や様子について、他の先生と情報共有できていない。

② セルフチェックシートに記入した平均点を転記する。



● 中間期 (8月 26日 (水))

◎に向けて伸ばしたい資質能力 保健管理	具体的な取組 けがの簡単な処置の掲示物を作成し、時間のあるときは、それを活用しながら説明するようにする。
具体的な取組に対する省察	
(成果) 保健室で行った対応について、担任や保護者に説明できるようになった。	(課題) 生徒に対して、発生したけがをきっかけに、救急処置や予防について指導できていない。

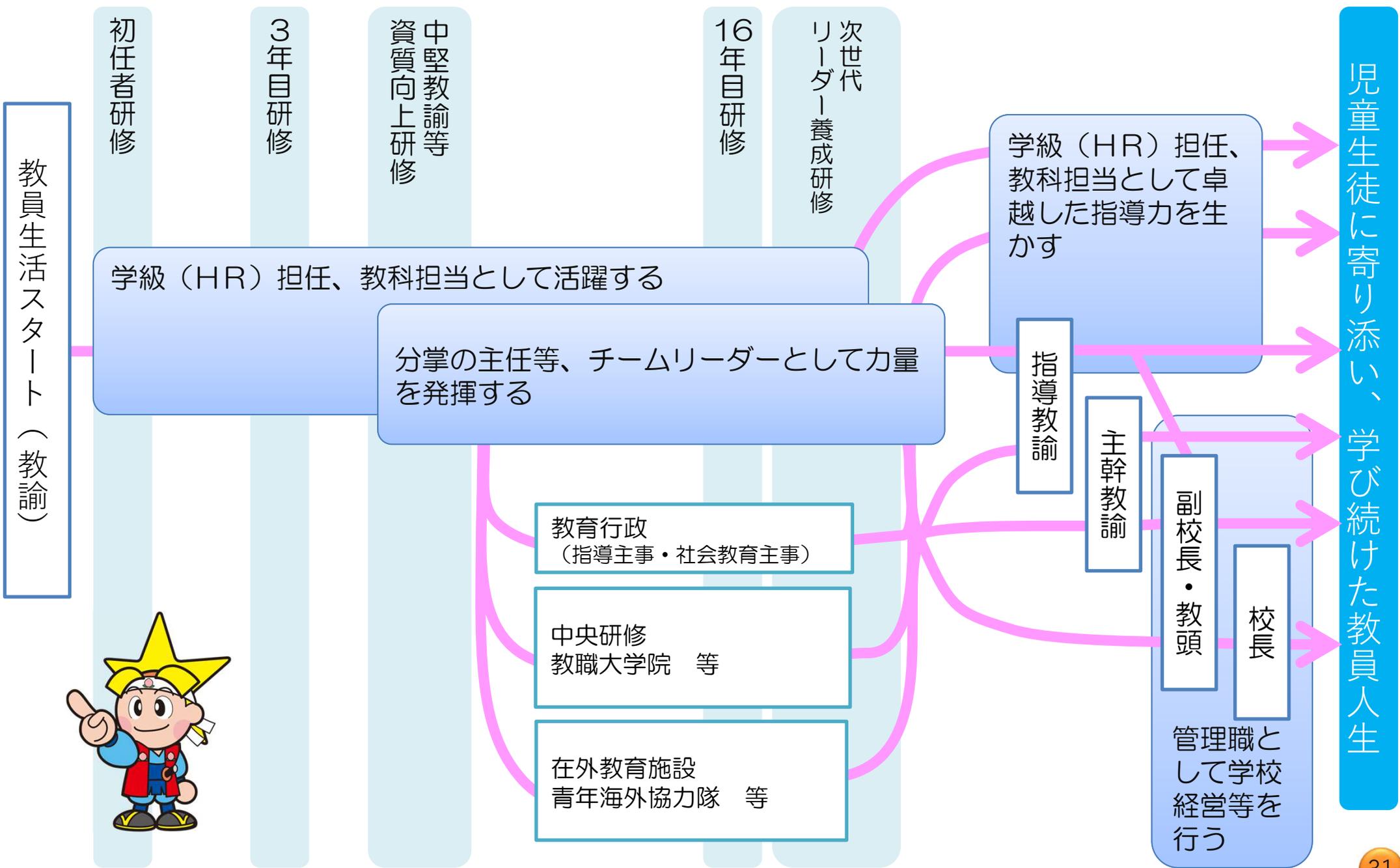
③ 平均点をレーダーチャートにプロットする。

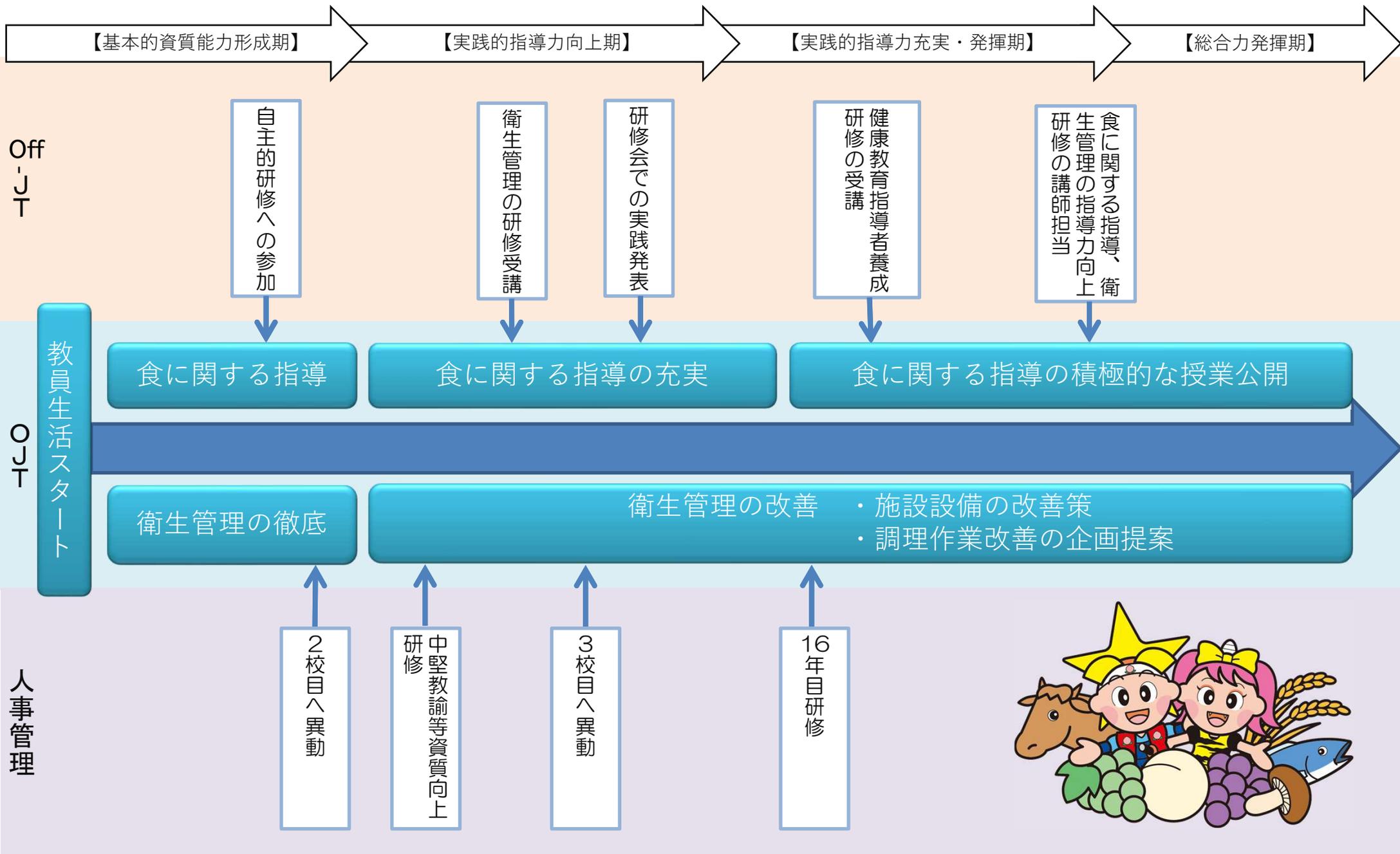
● 年度初め (4月 20日 (木))

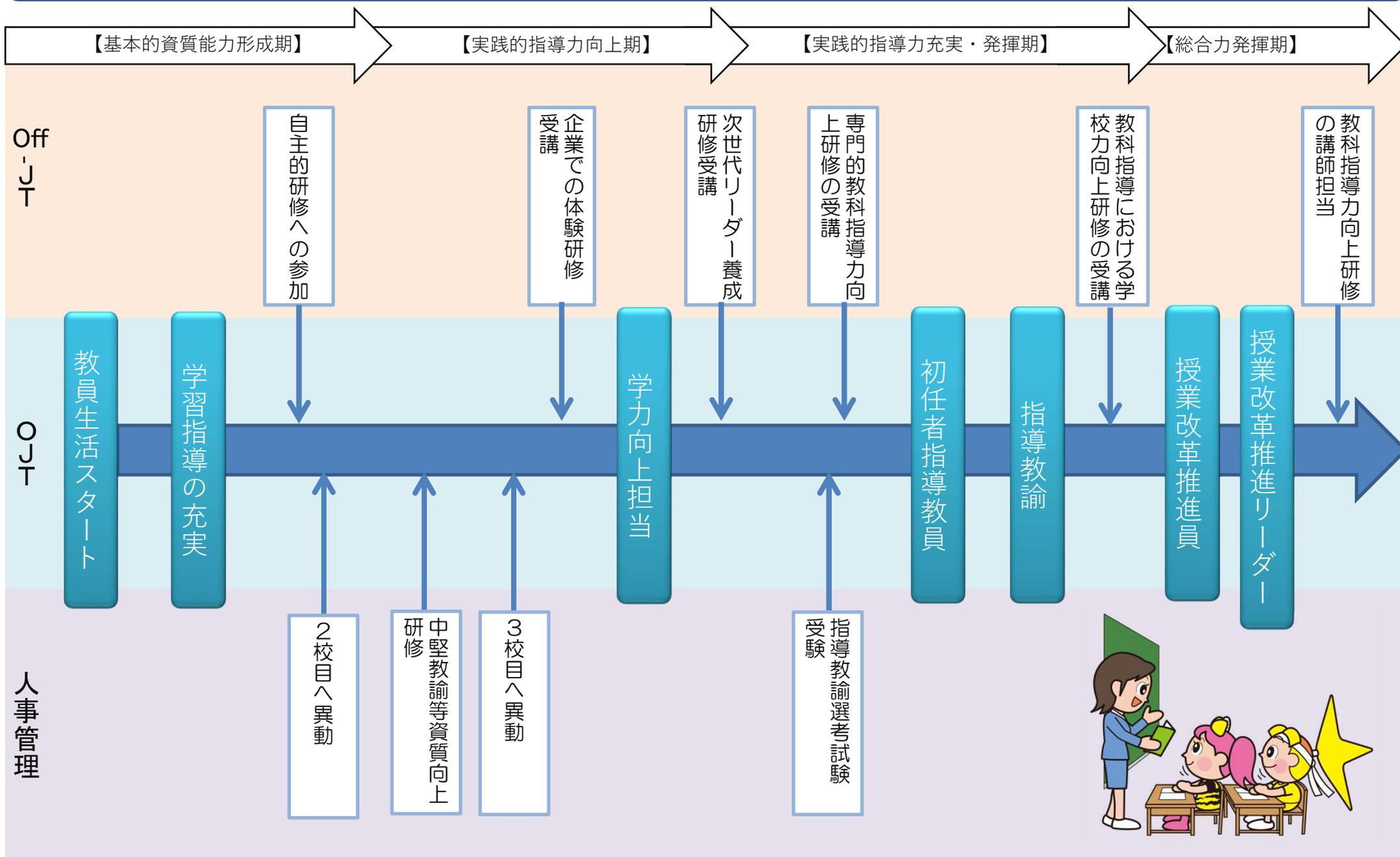
◎に向けて伸ばしたい資質能力 保健管理	具体的な取組 基本的な救急処置について確認し、保健室での対応の記録を必ず残す。
現状分析	
(強み) 生徒の良いところを見つけ、認めることができる。生徒に積極的に話しかけることができる。	(弱み) 救急処置について、自信が持てていない。

④

- レーダーチャートを見て、自己の現状分析を行う。
 ※中間期、年度末においては、具体的な取組に対する省察(成果と課題)を行う。
- 「実現したい教員像」に迫るため、特に伸ばしたい資質能力(1つ~2つ)と具体的な取組を記入する。







【基本的資質能力形成期】

【実践的指導力向上期】

【実践的指導力充実・発揮期】

【総合力発揮期】

Off-JT

On-JT

人事管理

教員生活スタート

学習指導の充実

自主的研修への参加

特別支援教育における各種研修の受講

特別支援学級担当者研修の受講

特別支援教育コーディネーター等の研修の受講

国立特別支援教育総合研究所への内地留学等

通常学級における特別支援教育研修の講師

特別支援学級担任

特別支援教育コーディネーター

特別支援教育ブロックリーダー

2校目へ異動

中堅教諭等資質向上研修

3校目へ異動

主幹教諭・指導教諭
選考試験・受験



【基本的資質能力形成期】

【実践的指導力向上期】

【実践的指導力充実・発揮期】

【総合力発揮期】

Off
JT

On
JT

教員生活スタート

学習指導の充実

自主的研修への参加

学年主任

企業での体験研修
受講

教務主任

中央研修または
次世代リーダー養成
研修受講

主幹教諭・指導教諭

プレ研修（教頭任用
前研修）受講

副校長・教頭

プレ研修（校長任用
前研修）受講

校長

2校目
他市への異動

中堅教諭等資質向上
研修

3校目へ異動

主幹教諭、指導教諭
選考試験 受験

副校長・教頭
選考試験 受験

校長選考試験
受験

人事管理



【副校長・教頭】

キャリアステージ		副校長・教頭	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	マネジメント力	<ul style="list-style-type: none"> ●組織的・機動的・効率的な学校経営に関する調整力や校長の補佐と進言力 	<p>【課題把握とビジョンの設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校内外の環境分析等により学校の課題を分析・把握し、先を見ずえた提案力を発揮して学校経営ビジョン等の案を考え、校長に進言することができる。 <p>【学校経営の実践・検証・改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校長を補佐し、ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画案を取りまとめるとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営のための調整を行い、働き方改革の視点も持って検証・改善することができる。 <p>【カリキュラム・マネジメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校長を補佐し、主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。 <p>【危機管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校長を補佐し、全体を見ながら適切に情報収集を行い、危機管理に努めるとともに、いじめ等の事案に適切で迅速な対応力を発揮することができる。 <p>【教育環境の管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育施設や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。 <p>【自己研鑽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校長に必要なマネジメント力を身に付けようとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> ●適正な能力評価と人材育成に関する校長の補佐と進言力 	<p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の能力や適性等を把握し、校長を補佐しながら人材育成を進めるとともに、適正な人事評価を行うことができる。 <p>【教育指導への指導力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自らの卓越した指導力をもとに、校長を補佐しながら、個別最適な学びと協働的な学びの実現のため、学習指導、学級（HR）経営、生徒指導等において具体的な指導・助言を行うことができる。 <p>【教職員管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教職員とコミュニケーションを図り、適切なメンタルヘルスマネジメントに努めるとともに、一人一人の能力や適性等に応じた校務分掌の配置等について校長に進言することができる。 <p>【労務管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校長を補佐し、法令等を熟知した上で労務管理を適切に行うことができる。
つながる力	家庭・地域と	<ul style="list-style-type: none"> ●連携・発信に関する校長の補佐と進言力 	<p>【連携・協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭・地域、関係機関等と適切に対応・交渉を行うことができる。 <p>【発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校長を補佐し、学校の現状やビジョン等を家庭等に分かりやすく発信し、社会に開かれた教育課程の実現を積極的に進めることができる。
		<ul style="list-style-type: none"> ●教育に対する高い識見・理念や情熱 ○落ち着いた学習環境の確保に努め、学力向上や問題行動等の解消に徹底して取り組むことができる。 ○本県の教育課題を把握し、改革への意欲や使命感、強いリーダーシップを有している。 ○幅広い連携により、社会に開かれた教育課程の実現や地域貢献を意欲的に推進することができる。 <p>【やる気を引き出す力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校の課題を明確にし、組織的・機動的・効率的な学校経営を行うことができる。 ○人材育成のために優れた指導力と適正な評価能力を有している。 	

【校長】

キャリアステージ		校長	
領域	ステージごとの資質能力	目標	
求める資質能力	マネジメント力	<ul style="list-style-type: none"> ●組織的・機動的・効率的な学校経営に関する強いリーダーシップ 	<p>【課題把握とビジョンの設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校内外の環境分析等により学校の課題を分析・把握し、先を見ずえた提案力を発揮して学校経営ビジョン等を設定することができる。 <p>【学校経営の実践・検証・改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ビジョンに基づき方向性を示して学校経営計画を策定するとともに、経営資源を活用したチーム学校としての効率的な経営を行い、働き方改革の視点も持って検証・改善することができる。 <p>【カリキュラム・マネジメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○副校長・教頭や主任等への指示・指導・助言を通して、学校のミッションや実態を踏まえた適正かつ特色のある教育課程を編成し、適切に実施・検証・改善することができる。 <p>【危機管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全体を見ながら適切に情報収集を行い、危機管理に努めるとともに、いじめ等の事案に適切で迅速な対応力を発揮することができる。 <p>【教育環境の管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教育施設や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。 <p>【自己研鑽】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校長に必要なマネジメント力を一層高めようとしている。
		<ul style="list-style-type: none"> ●適正な能力評価と人材育成に関する指導力 	<p>【人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の能力や適性等を把握し人材育成を進めるとともに、適正な人事評価を行うことができる。 <p>【教育指導への指導力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自らの卓越した指導力をもとに、個別最適な学びと協働的な学びの実現のため、学習指導、学級（HR）経営、生徒指導等において具体的な指導・助言を行うことができる。 <p>【教職員管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教職員とコミュニケーションを図り、適切なメンタルヘルスマネジメントに努めるとともに、一人一人の能力や適性等に応じた校務分掌の配置等を適切に行うことができる。 <p>【労務管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○法令等を熟知した上で労務管理を適切に行うことができる。
つながる力	家庭・地域と	<ul style="list-style-type: none"> ●社会に開かれた教育課程の実現のための連携・発信力 	<p>【連携・協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭・地域、関係機関等と連携・協力しながら学校経営を行うことができる。 <p>【発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校の現状やビジョン等を家庭や地域等に分かりやすく発信し、社会に開かれた教育課程の実現を積極的に進めることができる。
		<ul style="list-style-type: none"> ●教育に対する高い識見・理念や情熱 ○落ち着いた学習環境の確保に努め、学力向上や問題行動等の解消に徹底して取り組むことができる。 ○本県の教育課題を把握し、改革への意欲や使命感、強いリーダーシップを有している。 ○幅広い連携により、社会に開かれた教育課程の実現や地域貢献を意欲的に推進することができる。 <p>【やる気を引き出す力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校の課題を明確にし、組織的・機動的・効率的な学校経営を行うことができる。 ○人材育成のために優れた指導力と適正な評価能力を有している。 	



平成31年3月発行 令和8年3月改訂

学び続ける教員のためのキャリアデザインノート（養護教諭）

編集兼発行所 岡山県総合教育センター

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川7545-11

TEL (0866)56-9101

URL <https://www.pref.okayama.jp/soshiki/215>

E-MAIL kyoikuse@pref.okayama.lg.jp

お問い合わせ企画部 TEL (0866)56-9102

Copyright ©2019 Okayama Prefectural Education Center

所属名(1校目)

所属名(2校目)

所属名(3校目)

所属名(4校目)

所属名(5校目)

氏名()

